

大学院特別講義

(医歯学先端研究特論) (生命理工学先端研究特論)
(医歯理工学先端研究特論)

下記により大学院特別講義を行いますので、多数ご来聴下さい。

記

- 1 . 講 師 東京医科歯科大学名誉教授 山下 靖雄
- 2 . 演 題 各種口腔組織内にみられる線維成分の
形態的特徴と機能について
- 3 . 日 時 平成24年6月21日(木)
17時00分 ~ 18時30分
- 4 . 場 所 歯学部特別講堂(歯科棟南4階)
- 5 . 内 容

歯や骨などの硬組織においてその下地をなす基質線維は、いわば鉄筋コンクリート構造物の鉄筋に相当し、引っ張りに対する抵抗力を補う役割を担っているために、その量や配列状態の違いが硬組織の強度を大きく左右する。口腔粘膜内や粘膜下にある結合組織線維、神経線維ならびに筋線維などは、いずれも部位特異的にその部の機能を反映した配列状態と構造的特徴を示している。さらに、口腔粘膜の上皮細胞内にみられる張原線維束もそれらがデスモゾームを介して互いに連続し、全体として上皮組織の支持機能を担う網工を構築していると考えられる。また、これらの線維の形態や構造はその部の組織の分化度の違いや機能状態の変化によっても異なる。

連絡先 摂食機能保存学分野 三浦 宏之(岡田 大蔵)(内線 5521)